



九州瀬戸内女子駅伝競走大会

9月定例会

平成21年度決算を認定……………2～3

決算特別委員会・議案質疑……………5～8

12人が登壇

一般質問（ケーブルテレビ生中継）……………9～20

特別委員会、常任委員会レポート……………21～22

平成21年度

# 一般会計・各特別会計歳出決算額を認定!!

一般会計

212 億 6,619 万円

特別会計

105 億 7,232 万円

## 9月補正予算額決定

●一般会計補正予算額 10億5,924万円  
 (総額) 200億8,786万円

### 【歳出の主なもの】

|                         |         |
|-------------------------|---------|
| ・緊急雇用対策事業にかかる費用         | 1,385万円 |
| ・新型インフルエンザ対策等にかかる費用     | 637万円   |
| ・道路の新設・改良にかかる費用         | 610万円   |
| ・地区公民館の修繕にかかる費用         | 620万円   |
| ・文化財保護費(江藤哲絵画収蔵庫改修工事ほか) | 228万円   |

## 特別会計補正予算額

|                |           |
|----------------|-----------|
| ・国東自動車学校       | 488万円     |
| ・国民健康保険事業      | 6,200万円   |
| ・介護保険事業        | △ 2,888万円 |
| ・介護サービス事業      | △ 718万円   |
| ・老人保健医療事業      | 415万円     |
| ・後期高齢者医療事業     | 268万円     |
| ・簡易水道事業        | 832万円     |
| ・公共下水道事業       | 864万円     |
| ・特定環境保全公共下水道事業 | △ 2,060万円 |
| ・農業集落排水事業      | 66万円      |

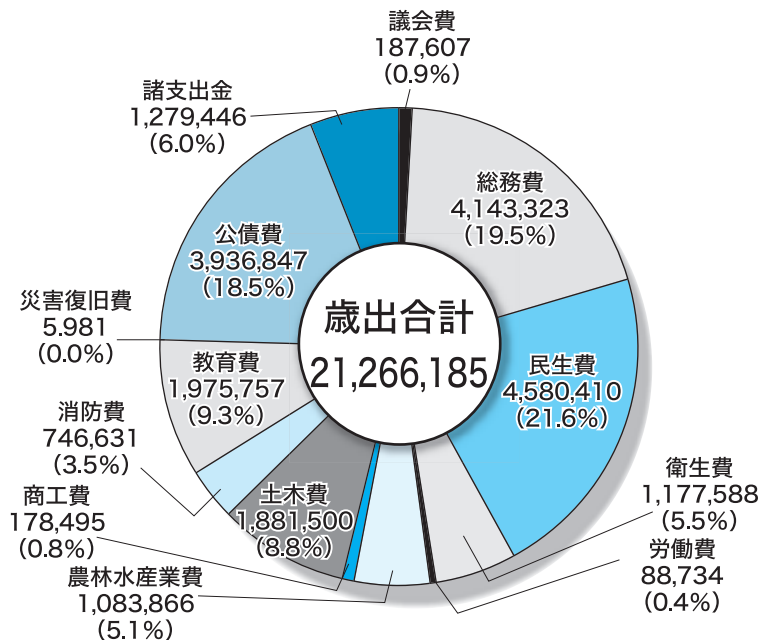
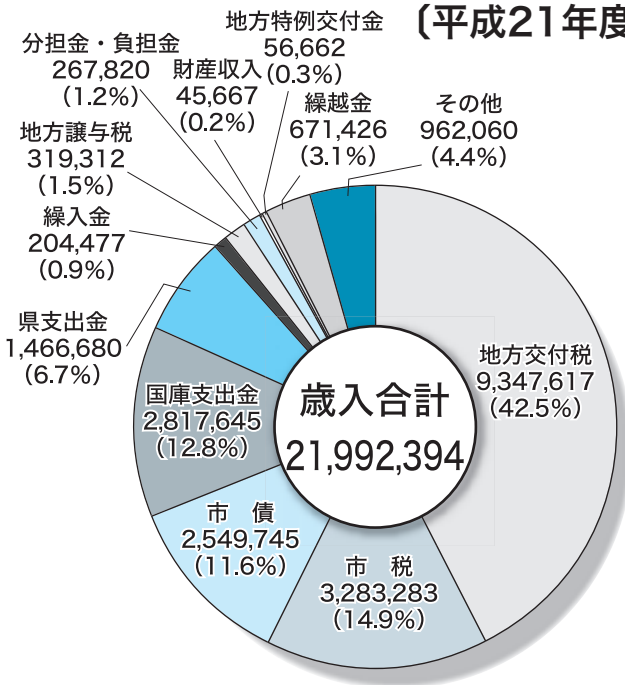
# 9月定例会

会期は9月6日(月)から28日(火)までの23日間  
 開催され、議案16件、認定14件などを可決  
 しました。

(\*上記の金額は、端数を四捨五入)

# 財政状況

## (平成21年度 一般会計の決算状況)



|               |            |            |           |
|---------------|------------|------------|-----------|
| <b>歳入歳出差引</b> | 歳入         | 歳出         | (単位: 千円)  |
|               | 21,992,394 | 21,266,185 | = 726,209 |

### 1人当たり負担額 ..... 99,154円

- ◎ 市民税 (個人・法人) 36,706円
- ◎ 固定資産税 54,983円
- ◎ 市たばこ税 4,964円
- ◎ 軽自動車税 2,477円
- ◎ その他 24円

### 1人当たり使用額 ..... 642,231円

- ◎ 民生費 138,326円
- ◎ 農林水産業費 32,732円
- ◎ 教育費 59,667円
- ◎ 消防費 22,548円
- ◎ 総務費 125,127円
- ◎ 議会費 5,666円
- ◎ 土木費 56,821円
- ◎ 商工費・労働費 8,070円
- ◎ 衛生費 35,563円
- ◎ その他 157,711円

\* 算出に用いた人口は、33,113名 (平成22年3月31日現在住民基本台帳人口)。

## 平成21年度 特別会計決算概要

(単位：千円)

| 区 分                | 決 算 額             |                   | 歳入歳出差引         |
|--------------------|-------------------|-------------------|----------------|
|                    | ①歳入額              | ②歳出額              | ① - ②          |
| 住宅新築資金等貸付事業特別会計    | 9,373             | 9,125             | 248            |
| 国東市立国東自動車学校特別会計    | 92,647            | 77,766            | 14,881         |
| 国民健康保険事業特別会計       | 4,410,792         | 4,231,481         | 179,311        |
| 介護保険事業特別会計（事業勘定）   | 3,496,977         | 3,491,254         | 5,723          |
| 介護保険事業特別会計（サービス勘定） | 348,887           | 344,411           | 4,476          |
| 老人保健医療事業特別会計       | 19,614            | 19,432            | 182            |
| 後期高齢者医療事業特別会計      | 432,620           | 427,607           | 5,013          |
| 簡易水道事業特別会計         | 460,684           | 429,217           | 31,467         |
| 公共下水道事業特別会計        | 373,396           | 360,413           | 12,983         |
| 特定環境保全公共下水道事業特別会計  | 1,141,351         | 1,127,152         | 14,199         |
| 農業集落排水事業特別会計       | 53,633            | 52,823            | 810            |
| 浄化槽設置事業特別会計        | 1,639             | 1,638             | 1              |
| <b>特別会計合計</b>      | <b>10,841,613</b> | <b>10,572,319</b> | <b>269,294</b> |

### ◎公営企業関係

(単位：千円)

| 区 分            | 決 算 額     |           | 歳入歳出差引    |
|----------------|-----------|-----------|-----------|
|                | ①歳入額      | ②歳出額      | ① - ②     |
| 国東市工業用水道事業特別会計 | 29,639    | 25,181    | 4,458     |
| 国東市民病院事業特別会計   | 2,948,162 | 3,146,958 | △ 198,796 |

# 決算特別委員会を設置

議長と議会選出の監査委員を除く議員全員による決算特別委員会（委員長 唯有幸明）が設置され、9月21日（火）・22日（水）の2日間にわたって開会し、一般会計決算と各特別会計決算、15件を原案のとおり認定しました。

## 委員会での主な質疑

（一般会計決算について）

**Q** 滞納者が昨年より225名増え、額は減っているものの7億円もある。有効な対策は。

**A** 滞納対策については、一元化して今年度から収納対策本部を設置しています。差し押さえ等法律的な問題を踏まえて検討しており、今年度中から年度からきつちりとした収納体制をつくる方向で進めています。

**Q** 不納欠損の内容は。  
**A** 市税で約4000万円、固定資産税で3000万円あります。氏名等の公表は個人情報取り扱いの面もあるの

できません。

**Q** 防火水槽の清掃と消防団等の備品購入について、現状はどのようなになっているのか。

**A** 平成21年度は32カ所実施しました。今年度については、38カ所予定しています。ホームについては、10年を目安に更新していくように考えています。

**Q** 救急救命士資格取得の手数を市が支出する根拠は。

**A** 消防・救急活動という仕事の 일환であると考えます。

**Q** 社会福祉協議会に補助金5千万円支出しているが、その基準は。

**A** 県内の市町村いずれも基準がなく、国東市も現在のところありません。新年度から単

価基準を決めて、検討してまいります。

**Q** 実績報告で、緊急通報システム整備277台となっているが、その詳細を。

**A** 75歳以上の独居の高齢者を対象に、生活環境等を調査して設置をしています。委託した業者から安否の確認を行うものです。

**Q** 生活保護費の不用額がかなりの額あるが、この詳細について。

**A** 経費の予測の立たない、不確定要素のあるものについては、若干余裕を持って予算編成をすることはやむを得ないことだと思えます。そのようなことで、不用額が3000万円あまり発生しました。

**Q** シルバー人材センターへの補助金について、どのような基準を定めて支出しているのか。

**A** 特に基準は設けていませんが、シルバー人材センターの事業も拡大しているため、今後内容を検討しながら交付金を決めていきたいと考えています。

また、全ての補助金について言えることですが、全体で約8億円ほど支出しており、市の財政がひっ迫するようなことのないよう、検討してまいります。

**Q** 中学校の管理の中で、庭木剪定委託料があるが、その他草刈りなど大変な学校も出てきている。そのようなところに対しては今後どのような対応を取るのか。

**A** 庭木の剪定については、シルバー人材センターに委託しています。草刈については、要望が出ておりますので現在協議中です。

**Q** 無形文化財の保護について、補助金については統一化されたのではなかったか。

**A** 国・県・市それぞれ基準があり、それに構成人員の人数割りなど加えて算出し、支出しています。

**Q** 私立幼稚園に対する補助金について、支出の根拠を。

**A** 国から子育て支援という名目で補助されているもので、住民税非課税世帯などの児童数によって計算しています。

**Q** 総合文化センター管理費の委託料が約1700万円あるが、収支のバランスはどのような状況となっているのか。

**A** アストホールを使用する場合、ホールを借りた事業者などが「技術者が欲しい」というときに、1人あたり2万5000円を支払っています。

また、収入としては130万円あまりと、わずかですが、市民の皆さんへ文化を享受していただくという観点から採算が合わない部分もあるとは

思いますが、今後の課題として、前向きに検討します。

**Q** ICT（情報通信技術）設備購入費が小学校で約1億2000万円あまり、中学校で約5000万円ほどあるが、この内容について。

**A** 昨年度から整備を進めてきたのもで、教職員1人に1台のパソコン導入、各学級にパソコン1台、その他パソコン教室への設置や、電子黒板を各学校へ1台ずつ配備するなどの整備を行っています。

**Q** 有害鳥獣被害防止対策事業補助金（加工施設）52万円あるが、どのような施設なのか。

**A** 当初、国から備品購入費と加工施設の改修費が補助されるということでしたが、備品購入費のみの補助となりました。事業は、国見猟友会が行っているもので、食品安全衛生法上必要な分の補助として市単独で支出したものです。

**Q** プレミアム商品券発行について、当初一世帯あたり3

セットと上限を設けていたはずだが、撤廃した理由は。

**A** 市内商業の活性化のために行ったものですが、当初販売が予想より伸びませんでした。

また、販売期限を設けていたこともあり、商品券が売れないと、市内の商業活性化にもつながらないという側面もありましたので、全て売却するため、上限の撤廃をしました。

**Q**（基金の運用状況について）

**Q** 合併特例債で積み立てていると聞いているが、どの基金に積み立てているのか。

**A** 国東市地域振興基金に積み立てています。この基金は、新市の一体化に資するような事業についても充当が可能なためです。

**Q**（特別会計決算について）

**Q** 住宅新築資金等貸付事業の中で、未収額が8500万円

あまりあるが、回収率にするとう0.7%にしかならない。これについての見解を。

**A** 未納者の方については、戸別に訪問をして返済をお願いしています。貸し付けたものなので、不納欠損額としては処理できません。

**Q** 国民健康保険事業や介護保険事業について、不納欠損額が1000万円ほどになるが、本当に徴収できなかったのか。分納計画などきめの細かい粘り強い徴収をしていたきたい。

**A** 国民健康保険税、介護保険料などいずれの税についても言えることですが、大変重要なものと位置付けています。税の公平性からいつても滞納は不適当なことなので、徴収対策について強化してまいります。

**Q** 市民病院事業について、2億円あまりある定期預金を取り崩して現金化しているが、その理由は。

**A** 現在、改装工事中ですが、前払い金として工費の4割を請求されていることもあり、取り崩して支払うものです。

**Q** 市民病院について、平成21年度は赤字額が約9000万円改善されたということだが、まだ2億円近く損失がある。この要因は医師の確保にあると思うがその点についての見解を。

**A** 新しい医師臨床制度が始まってから、大分大学医学部を卒業後、県内にとどまる医師が少なくなっています。大学とうまくコミュニケーションを取りながら、今後も医師確保に努めます。

**Q** 簡易水道事業について、未納者への対応と、実際に給水停止を行うのか。

**A** 未納の場合、2月と8月に催告書を送付しています。その期日までに納付がないときは、職員2名で出向いて交渉し、納付誓約書などを取り交わします。それでも支払われ

なかった場合は、給水停止の手続きを取ります。停止する場合は、予告書を発送し、再度交渉を進めますが、それでも合意に至らなかった場合は給水を停止しています。昨年度は12件執行しました。市では収納対策推進本部を設置し、滞納解消に努めています。

## 主な議案等の内容

### 大規模太陽光発電所設置事業の報告について

国東市土地開発公社所有の安岐町油留木のゴルフ場跡地のうち、28ヘクタールに5万枚のソーラーパネルを設置し、発電事業開始は平成24年4月を予定しています。身近な新エネルギーの導入により、環境の保全効果をPRするとともに、地域振興にも期待をしています。

### 国東市一般職員の給与の特例に関する条例の制定について

行財政改革の取り組みの一環で、財政運営の健全化をより一層図るため、給与構造等の見直しを行うとともに、管理職クラス3%、及び5%の給与カットのため、特例としての条例制定を行うものです。

### 国東市過疎地域自立促進計画について

国の過疎地域自立促進特別措置法が延長となり、平成22年度から27年度までの6年間の計画を新たに作成するものです。これまで道路や水道、漁礁、交通体系整備などのハード事業に対してのみ適用されてきましたが、今後は子ども医療費の助成や協育（学校・地域・家庭が協働して子どもの教育を行う）、集落の活性化などのソフト事業に対しても認められるようになります。

### 国東市火災予防条例の一部改正について

平成22年の総務省令の一部改正にともない、固体酸化物型燃料電池設備の設置基準を設ける条例の一部改正を行うものです。

### 国東市特別職等の職員の給与の特例に関する条例の一部改正について

一般職員の給与の見直しを図ることにあわせて、市長を10%、副市長、教育長については7%給与をカットするため、特例としての条例制定を行うものです。



# 議案質疑

9月定例会

## ★地方公共団体の財政健全化について

平成21年度決算に基づく健全化判断比率（注1）と、各種特別会計の資金不足比率（注2）とも監査委員の意見をつけて報告されました。

（注1）①実質赤字比率（赤字の程度がわかります）、②連結実質赤字比率（全会計を合算した赤字の程度がわかります）、③実質公債比率（1年間で払う借入金返済額が増えすぎていないかがわかります）、④将来負担比率（将来にわたる借入金が増えすぎていないかがわかります）の4つから総合的に国東市の運営状況を判断する数値

（注2）公営企業会計の経営状況の目安となります。

## ★一般会計補正予算について

**Q** 庁舎等の敷地借地料が増加しているわけは。

**A** 借地料は3年ごとに評価替えをしています。また、複数年契約を行っている分についてもその契約金額が該当します。

**Q** 新型インフルエンザワクチン接種助成費補助金の取り扱いについて。

**A** 新型対応のワクチンは買い取りですが、余った分は製薬会社が買い戻すということが決まっています。

**Q** 文化財の取り扱い状況について。

**A** 絵画等については、国見みんなんかの一部を湿度や温度等を適性に保つよう改装して保管する計画であり、また、美術・工芸品については、台帳により管理しています。

**Q** グリーンツーリズムの受け入れ等の内容は。

**A** グリーンツーリズムの推進については、専任の職員を置いて国見の商工会事務所を拠点に営業活動に取り組んでまいります。

**Q** 向陽台の異臭問題の解決について。

**A** におい測定の器具により、どの程度の臭気か調査して、その数値をもとに改善を図りたいと思います。

**Q** 江藤哲没後20周年記念事業について。

**A** 大分県立芸術会館からの呼びかけで、来年の2月から7月をめどに共催で展示会を開催する予定です。あわせて歴史体験学習館やみんなんかんでも行い、広く県民、市民の皆さんに観覧してもらいたいということに計画しています。

**Q** 人権意識に対する業務委託について。

**A** 人権意識の調査を平成21年度に実施しており、その分析について専門的な機関に委託をするものです。

**Q** 集落放牧の推進事業について。

**A** 国見の中岐部地区で実施、国東の松原地区で計画しています。耕作放棄地の防止などの一環で行うものです。

**Q** 県北の観光振興について。

**A** 県北8市町村で「千年ロマンマップ」を作成し（国東市も参画）、観光客の誘致に努めてまいります。

## ★一般職員の給与の特例に関する条例の制定について

**Q** 行財政改革による職員給与の見直しについて。

**A** 給与構造の改革を視点において見直しを図り、総じて減額となるようにします。



# 一 般 質 問



森 正二 議員

## 大分空港を核とした 地域振興について

— 民間や観光協会とも連携をして  
振興を図ります —

振興を図ります

●空港を核とした振興策について

**議員** 大分空港と国東市の連携を強化し、空港周辺に工芸品の実演、展示・販売を含めた情報発信基地を設けたいらうか。

**市長** 空港道路が無料化になり、車での観光客が増えることは考えられます。現在イベントとして写真コンテストや絵画コンクールなどの催しもやっております。国東は原風景を大切にしながら民間や観光協会などと連携して振興を図ってまいります。

**議員** 航空機燃料費と税の目的に沿った空港周辺地域の

## 地域振興について

環境整備を推進するべきではないか。空港周辺では騒音で悩んでいる住民の方がいるのだという認識を持つてもらいたい。

**企画部長** 基本的には空港周辺部の環境整備ということ、またそれに付随した公共施設の整備ということを考えています。

**議員** コミュニティバスの運行と停止位置の変更はできないのか。武蔵町を走る2路線の終点を市民病院まで延ばすことはできないか。

●コミュニティバス等の運行拡充について

**議員** コミュニティバスの運行と停止位置の変更はできないのか。武蔵町を走る2路線の終点を市民病院まで延ばすことはできないか。

**企画部長** 国東市公共交通会議で交通事業者及び関係機

関との協議を行った上で改正してまいります。

**議員** 年齢制限を設ける中で海岸線を走る路線バス利用者について上限料金を設定し、実施したらどうか。

**企画部長** 国東市内では公共交通が空白となる地域が点在しています。今後は空白地域の分布の調査を行うとともに、生活交通の確保のために効率的な交通システムの導入等、改善案の策定をしていきます。

**議員** 定期路線を持たず電話予約によってジャンボタクシー規模の車が自宅前、玄関前から目的地の玄関まで送迎するデマンド交通シス

テムの導入を検討しては。リットとしては、人家が広く点在し、停留所まで行かない高齢者の方も利用できるということがあります。

デメリットとしては、定時、定料金でない、乗車時間に変化があるため目的地までの時間が定まらないということがあります。そういうことを視野に入れて総合的な改善策の検討を行ってまいります。



大分空港



秋國 良二 議員

## 安心・安全なまちづくりのための地域駐在員を設置しては

### ―集落支援員の設置・連携に

### 取り組んでいます―

**総務部長** 市では小規模集落

が大変増えていく中、地域に入り込んで地域の振興や課題を一緒に考える役割を担うために集落支援員の設置に取り組んでいます。職員が地域担当を決めて支援を行っていき、先進地もありますので、参考にしながらまずは集落支援員の連携が図れる体制づくり、その中に職員も一緒に関わっていくことが大切だと考えています。

### ●安心・安全なまちづくりについて

ています。

**議員** 安岐、武蔵、国見の総合支所について、市民の窓口業務は残し、産業課、建設課は事務事業量から本庁に統一した方が行政の効率

**議員** 所在不明の高齢者と年金受給の現状は。

**生活福祉部長** 国東市では現在120歳以上が79名、100歳以上が187名で

す。年金受給者とは関係がありません。

なお、戸籍訂正は進めて

おります。

**議員** 武蔵町吉広地区で始

まった黄色い旗運動が先般

国見町鬼籠地区で実施されることとなったが、お互いに助け合う市民だけの自助

のみでは十分な安心・安全なまちづくりはできない。

特に小規模集落では、住民と行政の協働が必要と考え

るが、黄色い旗運動に対して職員にどのような協力・協働をするよう指導しているのか。

**総務部長** 黄色い旗運動はボランティア協議会と社会福祉協議会が取り組み、現在7地区に拡げている事業です。各地区の自主的な取り組みです。今後は要請により職員が手伝えることがあれば地域に入るのが良いのではないかと考えております。

**議員** 高齢化が進む市の安心・安全なまちづくりのため、住民の声を聞く組織として旧国東町にあった駐在員制度を再検討できないか。

**総務部長** 時間外手当は全職員で平成21年度は1ヵ月380万円、年間4500万円、個人の最高額は29万円です。

**●職員の残業代について**

**議員** 1ヵ月当たりの残業代はどれくらいか。また、全職員の残業代は。個人で1ヵ月当たりの最高額の人

はどのくらいか。

**市長** 平成18年の合併協定で、行政運営体制を総合支所方式と決定して行政を行ってききました。業務や職員の効率的な配置を図り、地域住民とのつながりや周辺地域の利便性を勘案し、業務の一元化や総合支所の在り方について検討を続け

ています。

**議員** 所在不明の高齢者と年金受給の現状は。

**生活福祉部長** 国東市では現在120歳以上が79名、100歳以上が187名で

す。年金受給者とは関係がありません。

なお、戸籍訂正は進めて

おります。

**議員** 武蔵町吉広地区で始

まった黄色い旗運動が先般

国見町鬼籠地区で実施されることとなったが、お互いに助け合う市民だけの自助

のみでは十分な安心・安全なまちづくりはできない。

特に小規模集落では、住民と行政の協働が必要と考え

るが、黄色い旗運動に対して職員にどのような協力・協働をするよう指導しているのか。

**総務部長** 黄色い旗運動はボランティア協議会と社会福祉協議会が取り組み、現在7地区に拡げている事業です。各地区の自主的な取り組みです。今後は要請により職員が手伝えることがあれば地域に入るのが良いのではないかと考えております。

**議員** 高齢化が進む市の安心・安全なまちづくりのため、住民の声を聞く組織として旧国東町にあった駐在員制度を再検討できないか。

**総務部長** 時間外手当は全職員で平成21年度は1ヵ月380万円、年間4500万円、個人の最高額は29万円です。

**●職員の残業代について**

**議員** 1ヵ月当たりの残業代はどれくらいか。また、全職員の残業代は。個人で1ヵ月当たりの最高額の人

はどのくらいか。

# 一般質問



丸小野宣康 議員

## 国東市における水害対策は

### ―河川の除草や堆積土の

### 除去工事をします―

したが、ハザードマップに被害状況を表す箇所が載っていない。

#### 総務部長

今年配布したハザードマップは、過去のデータにより作成しましたが、過去の浸水箇所が載っていない所は補記します。

#### 議員

ため池の改修工事は地元負担金が5%から1%へと少なくなつたので、早めに行っていただきたい。10アール程度の小さいため池の防災対策は。将来的にも利用されない池は防災ダムの新設ができないか。

#### 産業商工部長

危険なため池は毎年3カ所程度改修しています。小規模なため池は一定の要件を満たせば補助事業による改修ができます。台帳に登載されていない池についても区長さんや関係者の方に調査を依頼し、現地確認をします。

#### ●水害対策について

#### 議員 高齢化と後継者不足で

市民による河川の草刈りが困難となっているが、地域でできない箇所については行政ができないか。

#### 土木建設部長

県河川で87カ所、137.3ヘクタール、市河川で21カ所、17ヘクタール、緊急雇用対策事業でも十数カ所の除草を実施しています。高齢化により地域での対応が難しくなっています。当面は地域のご協力をお願いします。

#### 議員 洪水が発生したら氾濫

の恐れがあるが、堆積土の除去はできないか。

#### 土木建設部長 河川断面の

30%を超える堆積土がある場合、災害復旧事業や維持工事をします。本年度は県河川で15カ所、市河川で2カ所を予定しています。

#### 議員 1時間に50ミリ以上の

雨が降り続いた時に決壊の恐れがある箇所を把握しているか。

#### 土木建設部長

決壊の恐れのある箇所の調査は完了しましたが、流下能力が不足している箇所があり、県に河川施設の整備を要望したいと考えています。

#### 議員 岐部川が決壊する瞬間

を目の当たりにして役所に連絡をしたが、避難指示の放送はなかった。防災無線

での気象情報、避難勧告等の放送をする基準は。

#### 土木建設部長

避難指示や避難勧告は、気象情報や現地の情報により判断します。

洪水避難情報システムに接続している雨量計は7カ

所、水位計は5カ所ありますが、集中監視システムによる防災体制は今後の検討課題です。

#### 総務部長

防災無線の放送基準は、降水量によるものではなく、気象庁や県が出すのは、降り始めてからの雨量や地質に残っている水分の量によつて発令されます。

#### 議員 岐部地区では過去3回

ほど床下、床上浸水が発生



伊牟田洋史 議員

## 小学校の統合計画は

— 30名程度の学校は、

積極的に統合を図ります —

### ● 小学校統合について

**議員** 大恩小、来浦小、富来

小の統合、豊崎小、国東小の統合は平成23年の予定が延期されたが、いつになるのか。また、来浦小の関係者と協議中と聞くが進展状況は。

**教育長** 平成21年度に地元説

明会を行ってききましたが、保護者や地域の方々の合意を得るには時間を要します。子ども同士の教育交流の時間が足りないなどの配慮で1年先送りし、来浦小、大恩小、富来小の統合、及び豊崎小、国東小の統合は2件とも平成24年に統合の計画であります。

**議員** 統合する国東小と富来

小の地元説明会が一度も開かれていない。また校名・校歌・校章はどうなるのか。

**教育長** 統合する豊崎小、大

恩小、来浦小の地元説明会で合意の度合いが十分に達した段階で国東小と富来小に説明をした方が良いとの判断であります。校歌・校名等については、保護者や地元関係者と統合準備対策委員会（仮称）を立ち上げて協議・検討してまいります。

**議員** 竹田津小、熊毛小、武

蔵西小の3校は24年度から保護者アンケートや説明会をするとあるが、旭日小が

平成28年度、小原小が平成

30年度に50名を割り込むようになっている。場当たり的な統合ではなく、10年先を見据えた方向が必要ではないか。

**教育長** 小学校の教育環境整

備計画の基本方針は、全校児童数が50名を割り込む学校は統合の検討を開始し、複式学級の解消を図ります。そして、30名程度の学校は積極的に統合を図るとなっています。

旭日小、小原小とも確か

に減少の傾向にあります。いずれ50名を割り込み統合問題を検討する時期が想定されます。1年おき、2年



平成20年に統合した安岐中央小学校

おき頻繁に統合を繰り返すことは好ましいことではないので、同時期ということが見えれば、同時期というものが望ましいとの考えを持っています。児童数の推移を注視しながら慎重に教育環境整備計画を行うと考えております。



宮永 英次 議員

## 市庁舎の建設計画は

— 合併協議会を基本にし、

合併後の経過も考慮します —

### ●市庁舎の建設について

**議員** 古くなった庁舎の建設についてどのように考えているのか。

**市長** 合併特例債の期限もあります。合併特例債の期限もありませんが、多くの人のご意見を聞きながら、また、合併協議会を基本とし、合併後の5年間の経緯を踏まえて検討してまいります。

### ●行政区の再編について

**議員** 行政区130区ある中、小規模集落が22あるが、行政区再編の検討は。

**総務部長** 再編について検討する必要と認識しています。各行政区の経過、歴史がございまして、行政のみ進めるのは問題と考え、地元からの議論を優先して検討します。現在、県と一

緒に小規模集落対策事業に取り組んでおり、今後さらに集落支援に力を入れたいと考えます。

### ●将来ビジョンや振興策について

**議員** 農林漁業や商業、観光などの政策決定はどのような形で進められているのか。

**総務部長** それぞれの担当部署から聞き取り、財政的観点から検証・策定をし、専門会議を経て実施しております。今後も市民参画の施策方針、市民と協働で事業を実施します。企画部の中に一体的に企画や地域振興できる組織配置を検討しているところとす。

**市長** 行革の中で組織のあり方も考えており、政策を立

てるのに有能な職員を集めた組織の編成をしていければと思っております。

### ●市有地の跡地利用について

**議員** 以前にも学校跡地の分譲を市としては行わないと言ったが、その後、学校跡地や市有地についてどのように考えているのか。

**総務部長** 廃校は13カ所、8カ所は企業や地元へ貸し出し、9カ所運動場の活用、企業誘致も厳しい状況なので柔軟に対応します。

**市長** 跡地利用をする区長さん方を中心に考えていただきたいと思っております。

### ●市の観光大使について

**議員** 写真や観光情報を名刺型に印刷し、必要な市民に配布をしては。

**産業商工部長** 委嘱については考えていませんが、重要と考えています。観光名刺につきましては、500円で販売していただきますので、ぜひ活用していただきたいと思います。

### ●市営住宅の改修、改築について

**議員** 希望者が増加しているが、老朽化も進んでいる。また魅力ある市営住宅とデザインについて。

**土木建設部長** 旧4町の町営住宅ストック総合活用計画に沿って実施し、本年度終了します。今後は公営住宅等長寿命化計画を策定し、改築等はこの計画に沿って進めてまいります。

### ●国見図書館の整備計画の概要について

**議員** 自立促進の中、国見図書館の概要について。

**教育次長** 現在の場所が老朽化、耐震性に疑問があるため、地域住民の交流の場にするためにも他方面の方々のご意見を伺い検討します。



木田 憲治 議員

## 集落営農組織の育成について

— 法人化に向けた組織の拡大に努めます —

### ●重点政策について

**議員** 市長は2期目に向けての出馬の決意表明をされたがその重点施策と残された任期中の課題は。

**市長** 1期目は3つの視点で行政の推進を行ってまいりました。1番目が職員定数の削減を行い、人件費の規模を圧縮する、2番目が借入金の残額を減らし、基金を増額する、3番目が公共施設を可能な限り民営化することでした。2期目に向けての重点施策は今構想中でありませんが、市民の目線に立った事業実施を基本に後日発表します。

### ●農業振興について

**議員** 集落営農組織の育成と農地利用組合等の今後の方

向性、更に農業公社の拡充についての考え方は。

**産業商工部長** 集落営農組織

の育成については、本来、集落営農組織の推進目的は、高齢化、担い手不足で集落の農地が維持できない中、集落の農地は集落で守ることが目的であり、その主旨に添って地元リーダーの育成や、法人化に向けてのコスト削減を行う、また、農業公社の拡充については現在、国見町、安岐町を中心に活動しており、今後は国東町、武蔵町にも拡大し、国見・国東で1公社、武蔵・安岐で1公社の2公社体制の整備を図りたいと考えます。

### ●地域活性化対策について

**議員** 企業、観光誘致及びグリーンツーリズム推進対策についてどう考えているか。

**産業商工部長** 企業、観光客

誘致については、長期にわたる景気の低迷や円高の中、厳しい状況はありますが、企業立地促進条例を昨年度制定し、誘致企業の優遇制度等を市のホームページに掲載する中で県と連携をして積極的に推進を図ります。グリーンツーリズムについては、目的である都市住民との農業農村体験を通じて交流を図るべく、情報発信等を行う中で推進を図っていきます。

### ●郷土の偉人顕彰について

**議員** 国東市内には国会議事堂を設計した吉武東里先生、心臓医学のペースメーカーのもととなった田原淳先生など多くの方々がおられるが、顕彰についてどのように考えているのか。

**教育次長** 郷土の偉人や先覚者を紹介することは意義のあることだと考えています。従って平成23年度から24年度にかけて「国東の偉人伝」というものを冊子及び電子データに収録し、地域の偉人の認識を深め、地域教材として活用できるようにしたいと考えています。



国東町の農事組合法人  
山吹営農組合

# 一般質問



吉田眞津子 議員

●住民に信頼され愛される病院づくりについて

議員 産婦人科、整形外科の常勤化は、これからの病院づくりには不可欠だが、特に整形外科医の取り組み状況、及び地域医療を目指す学生の貸与制度、認定看護師等の人材育成、病診連携の中身について伺いたい。

市長 市民病院は、地域で唯一の総合病院、災害時の拠点病院です。そのため総合病院としての診療科目を満たし、救急医療に対応できる整備を行うとともに、環境と看護の生活を整えるこ

## 地域住民に信頼され愛される病院づくりは

### — 整形外科医の常勤と

### 奨学金貸与の制度化を検討します—

とを配慮しています。

市民病院事業管理者 整形外科医の常勤化は最優先課題であり、医師の募集を行っていません。九州大学、福岡大学、久留米大学の整形外科医にも申し入れをしましたが断れました。大分大学に関しては、定期的にお願いをしています。その成果で医師の派遣が決まっています。今後も、常勤化のお願いを続けて行きます。

認定看護師等の人材育成ですが、資格取得に要する費用、その間の給与をどう

するのかなど、色々問題があります。有資格看護師の存在は、病院看護師全体のレベルアップになります。来年度は、1名の看護師に認定看護師の資格を取らせる予定です。

病診連携に関しては、市民病院とかけつけの市内開業医の2人の主治医、地域2人主治医制を推進しています。早ければ、10月から開放病棟が院内に設置され、病院主治医と紹介開業医とが共同で診察ができる体制が整います。

生活福祉部長 地域医療を目

指す学生への奨学金貸与制度ですが、県下の市町村の中でも単独で制度化している市もありますので、検討を加えてまいりたいと思います。

### ●次世代育成計画について

議員 次世代育成行動計画策定委員会の活動状況、病児・病後児保育事業の具体的計画、発生予防のための乳幼児健診、5歳児健診についてどのように考えているのか。

福祉事務所長 策定委員会は年度末までに開催し、市報等で公表します。病児・病後児保育は後期行動計画の重要施策です。4、5カ月児と9、10カ月の新生児の健診、及び1歳半と3歳児に乳児健診をしています。5歳児健診は実施していません。



一丸 政春 議員

## 安心して子供を産めるまちに

— 医師の確保に努めます —

のみで出産ができない。産婦人科設置には採算が合わないのか。

また新築の際に、安心、安全な町づくりの一貫として、産婦人科と整形外科を再開していただきたい。

**市民病院事業管理者** 実際に

200人程度では採算が合いません。また現在、完全休止した診療科は無く、整形外科、産婦人科、耳鼻科、放射線科が週に1回から3回の外来診療となっており、これは医師不足のためです。これは医師不足のためで、特に大分県の産婦人科医の平均年齢が65歳なので15年もすれば現在の半分になると予測されていますが、国家的な対策をとらなければ難しいのが現状です。当病院でも最低2名が必要で、しかも赤字覚悟での再開となりますが、整形外科と同様に今、大分大学の教授や医局などへ、そのつどお願いしており、いつでも再開できるようにしております。

### ● 農業振興について

**議員** 農業衰退の原因のひとつに営農指導員の人材不足が言われているが、産業界の中にそのような専門職員を集中配置し、専門的な問題を解決するべくきめ細かな指導ができないか。

**市長** 農業衰退の原因のひとつに農業従事者の後継者不足と高齢化問題があります。市では複雑な事務を職員が身近にお手伝いできる体制づくりをはじめ、同時にケーブルテレビの番組で農業情報の提供ができるソフトづくりもはじめております。営農指導は現在専門職員がおりません。当面の間、県や農協の指導員にお

任せし、将来を考えなければと感じています。

**産業商工部長** 人件費削減で

専門的な営農指導員が減り、また振興局の統廃合等で職員の分担地域が広くなり巡回数等も減っていると聞いていますが、県、農協、市がそれぞれ役割や地域を分担し、連絡を密にする現在の体制で農家の要望には対応していると認識しています。

### ● 限界集落について

**議員** 今年4月現在、市内22地区が限界集落で、イノシシやシカ等の被害で大変困っている。その中の2地区が活性化のモデル事業を実施したが、その結果と補

助金の中身について。

**産業商工部長** 22地区の内、

中山間直接支払に取り組んでいるのが13地区、残り9地区の内、4地区は傾斜要件に該当していない地区であり、3地区が第3期対策に取り組みを検討中です。

2地区については国の実施要領に定める5年間の農地維持管理ができないのとこととで取り組みができてません。市としても資料の提供や図面の作成、事務処理や説明会等、できる限りの対応はしてまいります。

### ● 市民病院の充実について

**議員** 現在市内で毎年約200人の出産があるが、市民病院では週3日の妊婦検診



# 一 般 質 問



唯有 幸明 議員

●交通手段を持たない高齢者交通体系の見直しについて

議員 買い物難民が全国で600万人いる。山間地の多い国東市ではなかなか免許を手放すことができない。高齢者の交通事故防止と福祉の充実という点から、交通体系の見直し、不公平感を無くすための料金上限制を考えてはどうか。

市長 今後の市の重点課題は公共交通空白地域の生活交通確保のための効率的な交通システムの導入が必要であり、平成23年度3月までに総合的な交通体系の大綱を策定してまいります。

## 美術・工芸品の管理状況は

—適正な管理と保存に努めます—

議員 買い物や食事づくり困難な高齢者への配食サービス事業の実態は。

生活福祉部長 現在配食サービスの利用者は合計171名です。周知方法は、民生委員、福祉関係の事業所などであり、申請を受けて若干の審査をし、配布しております。

●美術品などの管理について  
議員 現在、市庁舎、各支所、小中学校等施設に保管されている美術・工芸品は多いと思われるが、一元的な管理が必要ではないか。  
教育次長 現在、保存管理している市所有の美術・工芸品の管理状況は一元的な管

理をしていません。文化財課では、国見町出身の油絵画家江藤哲先生、国東町出身の書家綾部經雲齋先生の墨書、掛け軸等があります。

江藤先生の絵画につきましてはセキュリティ、温度、光の加減等の面で「国見みんなんかん」の一部の部屋を収蔵庫に改修、移転、収蔵する計画です。綾部先生の墨書等につきましても適切な管理のもとで歴史体験学習館に収蔵しています。今後は市が所有、または預託された美術・工芸品につきましましては適正な管理と保存に努めてまいります。



江藤哲画伯の作品  
(国見ふるさと展示館(平成22年11月現在))

議員 国東市の有名な美術・工芸品の展示会の予定は。  
教育次長 江藤哲先生の油絵絵画につきましては没後20年記念事業を大分県立芸術会館と共催で特別展を開催する計画を検討しております。綾部經雲齋先生につきましても市の歴史体験学習館で展示会を開催する計画です。



元永 安行 議員

## 国東市民病院の 全部適用の効果は

―事業管理者を置き、権限と

責任を明確にしました―

●国東市民病院の運営状況について

議員 経営責任等の明確化ということで一定の権限を病院執行部に与える一部適用から全部適用という運営方法に変更したがその効果は。

市民病院事務部長 平成21年度に病院は地方公営企業の全部適用としました。病院に事業管理者を置いて、人事権と給与の決定権を与えられ、柔軟な経営が行われるようになり、更に権限と責任が明確化されました。短期間で13対1看護体制から10対1看護体制への移行

や、新たに副院長ポストの創設を柱とする組織の改編を行い、指揮命令系統と権限とを明確にしました。

また、不足する正規職員に対し、非常勤職員の積極的な雇用も行っていきます。

議員 病棟改築で35億円近くの設備投資をし、決算は企業会計を適用するが、新しい病院が開設すれば多額な減価償却をしなければなら

ない。今後何年間で、どれぐらいの償却をするのか。

市民病院事務部長 全ての数字が出ないとはつきり分かりませんが、約35億円で計算をすると建物本体、設備

や、新たに副院長ポストの創設を柱とする組織の改編を行い、指揮命令系統と権限とを明確にしました。

工事を含み、平成29年度までの5年間で年間約8500万円、平成30年度から34年間で年間約2740万円程度の減価償却を予定しています。

●水害に強いまちづくりについて

議員

平成14年、大分県が武蔵川水系河川整備計画を立案し、整備を行っているが、この合併前に立てられた整備計画についてどこまで市は把握しているのか、または今後の整備計画をどのように考えているのか。

市長 市民の生命・身体及び財産を全ての災害から守る

という防災の理念を実現するため、災害予防対策、災害応急対策及び災害復旧対策等について、基本的な目標を設定し、施策を結びつけながら防災対策を総合的に推進しています。

土木建設部長 平成9、10年に大きな被害を出し、これを機に大分県は武蔵川水系の河川整備計画を策定し、

県営事業で武蔵川の河口付近から着工し、現在中学校付近まで改修が進んでいます。この整備計画は約30年間の計画です。武蔵川水系の志和利川、吉広川、狭間川等も含まれておりますが、武蔵川を重点的に実施しています。

災害に強いまちづくりを目指す市としても1日でも早い完成に向けて、県に対し事業推進を働きかけてまいります。



大谷 和義 議員

## 地区公民館の活性化対策は

### —生涯学習活動を活性化する 基盤づくりに努めます—

#### ●消防行政について

議員 市職員にも団員として活動している人がいるが、昼間の消防力の低下の対策として、団員でない人についても機能別消防団員として地域防災体制の構築に効果があるのでは。

#### ●総務部長 機能別消防団制度

を導入しているのは、県内では5市（臼杵市、佐伯市、豊後大野市、由布市、竹田市）あり、その中で職員が入団しているのは2市（佐伯市、由布市）あります。国東市では123名の職員が消防団に入っており、災害時には関係する団員が出勤します。ただ他の職員については、現場での指揮系統や連携、活動の安全性や訓練等十分に検討した上で考えなければならぬことだと考えております。

てまいります。

#### ●教育長 地区公民館の実績と

して、文化祭の開催、スポーツ大会、三世代交流事業などが行われており、活力ある地域づくり、人づくりの中核として、文化財の保護・子ども達の体験活動、安心安全な環境づくり、学校と家庭と地域一体で協同して子どもを育てる教育ネットワーク事業に取り組みます。機能強化の方策としては、地区公民館活動推進委員会会の充実、公民館主事会議の充実と情報交換、自治公民館との連携、広報活動

の充実等を考えております。

#### ●議員 公民館の活動交付金が

以前より削減された地区がある。活動状況にあった交付はできないか。また、手すりやスロープの改良はできないか。

#### ●市長 基礎的なものは平準化

して、一所懸命にやる地域にはそれなりの交付金の積み増しも考えます。施設のバリアフリー化も社会的資本金整備に入りますので、できる所から改修してまいります。

#### ●地区公民館について

議員 市内全域に16地区公民館の体制が整った。この1年間の取り組み状況とその実績、これからの位置付け、機能強化をどのように考えるのか。

#### ●市長 地区公民館長主導のも

とで、生涯学習課社会教育事業を中心に、各種事業を展開しており、一定の成果を上げています。地区公民館を地域活性化の拠点にしたいと考えており、地域の皆さんが主体的にアイデアを出して努力する必要があります。今後とも整備強化し



堀田 一則 議員

## 教育の根源とは

—たくましく生きる力を

持った子を育むことです—

### ●教育について

**議員** 11年間続けて自殺者が

3万人を超え、また幼子の置き去り、生まれたままの子をごみ袋に入れて出すなど、現状を逃避し、嫌なこと、きついことはしない人が増えている。人はなぜ生き、学ばなければならないのか。

**教育長** 命を授かった者は、

皆役割や使命を發揮すること、社会に貢献することを求められています。人はなぜ学ばなければいけないのかは、教育基本法にある「人格の完成を目指し、平和で民主的な国家及び社会の形成者として必要な資質を備

えた心身ともに健康な国民に成長する」につきます。

**議員** ゆとり教育が始まって

11年余り、子どもは塾に通い、学校は荒れ、私学と公立との差が開いた。この結果をどう思うか、また教職員の現場はどうなったのか。

**教育長** 詰め込み教育の弊害

でゆとり教育が生まれましたが、学力は低下しました。指導要領が改定され、授業数も増えましたが『郷土国東市を誇りとし、21世紀に夢や希望を抱きながら「確かな学力」と「豊かな心」を持ち、主体的にたくましく生きる力を持った子ども

を育む』を基本方針として、

学びの場は学校だけではなく、家庭、地域との連携や共同で、知・徳・体のバランスの良い子ども達を育てたいと考えています。

### ●精神障がい者の支援について

**議員** 働きたいと考えている

精神障がい者に就労の場を確保する支援の強化が進められているが、市ではどのような支援をしているのか。また就労の場は確保しているのか。

**市長** 障がい者の就労支援

は、就労訓練などをし、市有地や旧学校跡地の清掃維持管理の委託などを行って

います。市内の民間事業所や企業への働きかけを進め、就労の確保を図ります。

**福祉事務所長** 精神障がい者

は、福祉よりも治療と保護が行われ、支援策や施設の整備は遅れています。市では、社会福祉法人やNPO法人が、精神障がい者に一般就労訓練や日常生活訓練など就労を促す障がい者支援を実施しています。民間事業所への就労は、当事者、家族、行政等の連携、調整を深め、事業所へのPRや働きかけをし、就労先の確保に努めます。

**議員** 国見から秀溪園とか、

武蔵まで行っている方々のバス代が高い。佐伯市や大分市では、半額負担にしているの、国東市も交通費の半額負担とならないか。

**市長** 補助ができるように前

向きに考えます。

## 委員会レポート (9月定例会)

### ◆ 総務委員会 ◆

委員長 堤 康二郎

最初に6月定例会で当委員会に付託され、閉会中の継続審査となつていました陳情第5号「永住外国人への地方参政権付与の法制化に反対する意見書の提出に関する陳情書」については、政権交代して間もなく、民主党政権がこの法案を提出するかどうか不透明であり、時期尚早であるということで、引き続き継続審査といたしました。

次に、本定例会で当委員会に付託された議案6件については、9月14日に委員会を開催し、関係部長、課長の出席を求め、慎重に審査しました。各議案とも採択にあたり討論はなく、全員異議なく原案のとおり可決すべきものと決定しました。

### ◆ 文教厚生委員会 ◆

委員長 野田 忠治

本定例会にて当委員会に付託されました議案6件につきまして、去る9月15日に委員会を開催し、教育次長、生活福祉部長、福祉事務所長及び関係課長の出席説明を求め慎重に審査した結果、いずれも原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

また、平成22年第2回定例会で閉会中の継続審査となつていました「選択的夫婦別姓制度の法制化に反対する意見書の提出に関する陳情書」については、採択すべきものと決し、「子ども手当の廃止を求める意見書の提出に関する陳情書」については不採択とすべきものと決し、「人権侵害救済法の成立に反対する意見書の提出に関する陳情書」につきましては、今後更に協議の必要があり、継続審査といたしました。

また、今回提出された請願2件につきましては、いずれも採択すべきものと決しました。

### ◆ 産業建設委員会 ◆

委員長 松本 剛弘

本定例会におきまして当委員会に付託されました議案5件については、去る9月14日に委員会を開催し、関係部長・関係課長の出席説明を求め慎重に審査しました。

各議案とも、採決にあたり討論はなく、全員異議なく原案どおり可決すべきものと決定いたしました。

次に、請願2件につきましても、同日現地におもむき、請願者・紹介議員に説明を求めながら確認をし、慎重に審査しました。

請願第7号「安岐町中園荒木川塩屋新堰復興建設にかかる請願」は採択すべきもの、請願第8号「請願書 上立区城川道の改良について」は、不採択すべきものと決定いたしました。

### ◆ 議会改革特別委員会 ◆

委員長 宮永 英次

改選された議会で「議会改革特別委員会」が設置されています。開かれた議会を目指し、改革できるものについてはスピーディーに取り組むことを確認しています。これまで8回の委員会を開催し、9月定例会中に第1回中間報告を議長に提出しました。全員協議会で協議した結果、6月議会から実施をしている一般質問のケーブルテレビ中継を除き、次の項目を確認、実施することを申し合わせました。

- 1 議場の移転について 議会の機能効率化や遊休施設の有効活用を図る。
- 2 一問一答方式
- 3 議員の葬儀参列について 議会開会時は、議会優先の立場から無常組及び三親等内の親族の葬儀以外は参列をしない。

引き続き議会報告会や議員定数・会派等の調査検討を進めています。

## 産業建設委員会 行政視察レポート

委員長 松本 剛弘

7月20日(火)～22日(木)まで、千葉県流山市「(株)アビー」と茨城県那珂市役所を訪れました。

(株)アビーでは「CAS」について研修しました。CASとは、細胞を生きた状態で冷凍できる装置のことで、魚、肉、野菜など細胞を傷めず、色調、旨み、風味を保持したまま冷凍でき、更に数年間冷凍しても冷凍焼け等を起こさず、解凍後も冷凍前と変わらず鮮度を保てます。

これを活用すると、本市でも水産物を生の状態と変わらず長期保存でき、観光客等に時期を問わず提供できるほか、旬の時期を越えて供給できるため、今後の水産振興に大きく影響を与えるものと感じられました。地場産品の開発、販売をすること、漁業者の所得の底上げにつながり、新たに地元雇用が生まれ、限界集落の解消及び地域振興の一役を大きく担うものと期待されます。

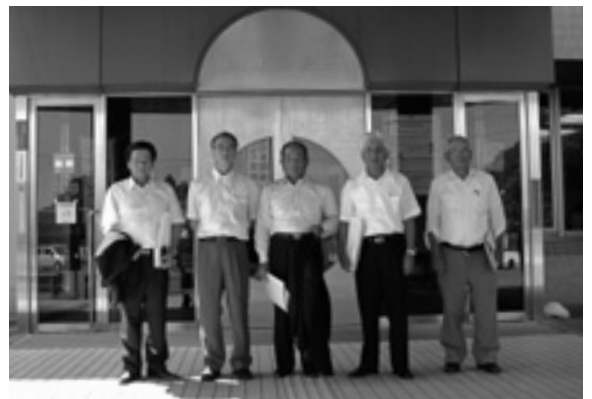
次に茨城県那珂市では「建設技術で耕作放棄地等を解消し、ひまわり、なたねで地域おこし事業」について研修しました。

那珂市でも農業人口の減少・高齢化で耕作放棄地が増加し、建設業も公共事業の減少で、雇用・経営環境が悪化していました。

こうした中、耕作放棄地に建設業の機械力や技術力、人力を活用し、農地の復元後、ひまわりやなたねを栽培し、その収穫物の販売や特産品の開発で地域おこしを始めました。この事業で、①耕作放棄地や遊休農地の解消、②建設業の雇用や経営の維持、③ひまわりを原材料とした特産品の開発・販売、商品としての付加価値をつけることで、農家や業者等の所得向上、雇用機会の創出・拡大などの効果が得られたそうです。

建設業者の倒産が出ている現状の中、耕作放棄地が約200ヘクタール存在している国東市でも大変参考になる事業ではないかと思いました。

私達委員会はこの研修を通じて、国東市にある資源を有効に利用し、産物に付加価値をつけ、



産業建設委員会視察

それを所得及び雇用の確保に近づけていくことの必要性を感じました。今回の研修を活かし、新たに事業に取り組む必要があると強く感じています。

## 議会改革特別委員会 行政視察レポート

委員長 宮永 英次

開かれた議会、行動する議会をめざし、改革しようとする項目については精力的に調査・検討を行っています。その調査項目の中身について更に詳しく調査が必要と判断し、8月5日(木)

に3カ所訪れました。

由布市議会では、県内で初めての議会報告会がどのように開催されているのか興味を持ちました。過去に2回開催しており、いずれも好評だったそうです。最初に議会基本条例を設置した北海道栗山町議会を視察したり、リハーサルを行ったり、出席する議員の割り振り、口述書まで準備をしたそうです。それらを聞きながら私達が検討を進めている報告会をどのように開催するべきか参考になることがかなりありました。

また大分市議会では、議会基本条例によって市民意見交換会が開かれています。出された意見・質問の取り扱い方等について学びました。

杵築市議会では「政務調査費」について意見交換を行いました。

また、10月13日(水)は豊後大野市を訪れ、会派設置の方向性を探るため学習を深めました。

こうした視察研修を踏まえ、国東市議会が市民の皆さんの期待に応えられるよう一層努力しようと考えています。

# 議案等議決結果一覧

—平成22年9月議会—

## 【市長提出議案】

- 平成21年度一般会計歳入歳出決算の認定について……………認定
- 平成21年度各特別会計歳入歳出決算の認定について(13件)……………認定
- 平成22年度一般会計補正予算……………可決
- 平成22年度特別会計補正予算(9件)……………可決
- 国東市一般職員の給与の特例に関する条例の制定について……………可決
- 国東市過疎地域自立促進計画について……………可決
- 国東市火災予防条例の一部改正について……………可決
- 国東市テレビジョン共同受信施設条例の廃止について……………可決
- 訴訟上の和解及び損害賠償の額を定めることについて……………可決
- 国東市特別職等の職員の給与の特例に関する条例の一部改正について……………可決

## 【請願】

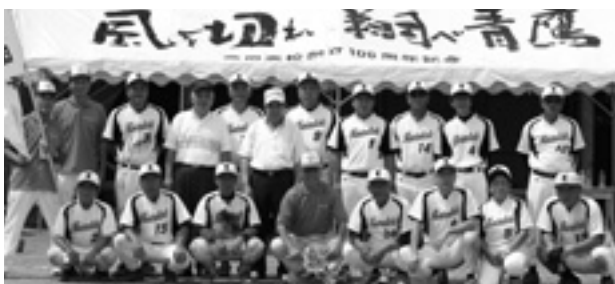
- 安岐町中園の荒木川の塩屋新堰復興建設にかかる請願……………採択
- 国東町上立区域川道の改良について……………不採択
- 「保険でより良い歯科医療」の実現を求める国への意見書提出を求める請願……………採択
- 子供たちの命を守るため「ヒブワクチン、小児肺炎球菌ワクチン、子宮頸部ガンワクチン、水痘ワクチン、おたふくワクチン」の定期接種並びに無料化を求める意見書提出に関する請願……………採択

## 【陳情】

- 選択的夫婦別姓制度の法制化に反対する意見書の提出に関する陳情……………採択
- 子ども手当の廃止を求める意見書の提出に関する陳情……………不採択

## 第63回 議員ソフトボール大会

9月11日(土)、大分県立高田高等学校グラウンドで開催されました。15名の議員が出場し、臼杵市議会チームと対戦しました。国東市議会チームは8月から計6回の練習を重ね大会に臨みましたが、お互いに毎回得点を重ねるゲーム展開でしたが、10-12で惜敗しました。



## 人権学習会を行いました

9月10日(金)、国東市人権問題講師団の徳丸宣英さん(国東町中田)を講師に迎え、人権学習会を行いました。

日本の伝統や文化を築いた人たちとして、被差別部落に暮らす人々の歴史などについて学習しました。



# 議会のひとびと

- 8月5日 議会改革特別委員会  
行政視察（大分市ほか）
- 25日 議長杯グラウンドゴルフ大会
- 30日 議会運営委員会  
議会改革特別委員会
- 9月6日～28日 平成22年第3回定例会
- 6日 議会運営委員会  
議会改革特別委員会
- 10日 人権・同和問題研修会  
広報編集特別委員会  
議会改革特別委員会
- 14日 総務委員会  
産業建設委員会  
文教厚生委員会
- 15日 文教厚生委員会
- 21日～22日 決算特別委員会  
文教厚生委員会  
総務委員会
- 21日 議会改革特別委員会  
議会運営委員会
- 28日 議長杯ゲートボール大会  
議員研修（大分県下）
- 10月12日 議会改革特別委員会  
行政視察（豊後大野市）
- 14日 広報編集特別委員会  
新潟県小千谷市視察受入れ

10月20日～21日

全国議長会フォーラム

22日 広報編集特別委員会

25日～27日

総務委員会行政視察

（岐阜県、富山県ほか）

26日～28日

文教厚生委員会行政視察

（兵庫県）

## 表紙写真の説明

9月26日(日)、第11回九州瀬戸内高等学校女子駅伝競走大会が開催されました。九州及び瀬戸内の各県から32チームが参加し、市役所安岐総合支所をスタート・ゴールとする5区間、約21kmで熱戦が展開されました。

### —市議会の虚礼廃止にご協力を—

年末年始にかけて、お歳暮や年賀状を出す機会が多い季節ですが、議員が答礼として直筆で出すこと以外は公職選挙法で禁止されています。市民の皆様のご理解・ご協力をお願いします。

## 議会の傍聴

### をひまひま

次回定例会の開催予定は **12月初旬**です。

傍聴希望者は、議会事務局までご連絡を、また当日の受付も行っています。

電話 (0978) **72-5196** (直通)

## 編集後記

今年はこのほか残暑が続きました。近頃やつと朝夕冷え込み、秋らしさが加わってきましたが、皆様にはお変わりございませんか。

さて少し長めの9月定例会が終了いたしました。新人議員の私も初デビューということ、一般質問をさせていただきました。やはりケーブルテレビでの放送は反響が大きく、スーパリーや会合で「見たよ。」と話題になり嬉しいかぎりでした。

今回の一般質問は実に12名の議員が行いました。おそらくどの議員も下調べを充分に行い、時間配分も考えられ、同じように地域に話題を提供したものだと思われまます。テレビや広報活動は本当に大きいものだと思われまます。

それをまとめたのが「国東市議会だより」です。ケーブルテレビをご覧になられた方、観られなかった方々にも、できるだけ分かりやすく編集していくことを第一義的に考えています。ぜひ多くの人々に親しまれ、愛される便りとして末長くご愛読くださいますようお願いいたします。

11月には「議会広報誌優秀賞」を受賞した群馬県吉岡町議会を訪問します。議会だよりにかける思い入れに少しでも触れることができればと考える、頑張ります。

(吉田)

|       |        |
|-------|--------|
| 発行責任者 | 吉水 國   |
| 編集委員長 | 大谷 和義  |
| 副委員長  | 堀田 一則  |
| 委員    | 吉田 眞津子 |
| 〃     | 一丸 政春  |
| 〃     | 木田 憲治  |
| 〃     | 伊田 洋史  |
| 〃     | 明石 和久  |
| 〃     | 森石 二   |
| 〃     | 秋良 二   |